

□ 土地

1 市の紹介

会津の北部に位置していたことから北方(きたかた)と称されていましたが、明治以降、小さな集落を合わせて町や村が形成され、昭和 29 年の町村合併により喜多方市となり、平成 18 年に喜多方市、塩川町、山都町、熱塩加納村、高郷村の 1 市 2 町 2 村の 5 市町村が合併し、現在の喜多方市となりました。

市の基幹産業は農業で、北には飯豊連峰、東に雄国山麓が裾野をひろげ、南には阿賀川、日橋川が横たわり、三ノ倉高原のひまわり畑、雄国沼のニッコウキスゲ、飯豊連峰の高山植物、ヒメサユリの群生地などの植物群が実り、豊かな自然にも恵まれています。また、新宮熊野神社「長床」、願成寺、中善寺など、日本でも屈指の仏都を象徴する文化財も多く残っています。その他、喜多方エリアの「蔵のまち」「喜多方ラーメン」、熱塩加納エリアの「熱塩温泉」「日中温泉」、山都エリアの「会津山都そば」、塩川エリアには全国でも珍しい「バルーン体験」や、高郷エリアには「化石発掘体験」など豊富な観光資源に恵まれており、年間約 99 万人の観光客が訪れている観光都市でもあります。

2 位置

市役所（本庁舎）の所在地 「喜多方市字御清水東 7 2 4 4 番地 2」

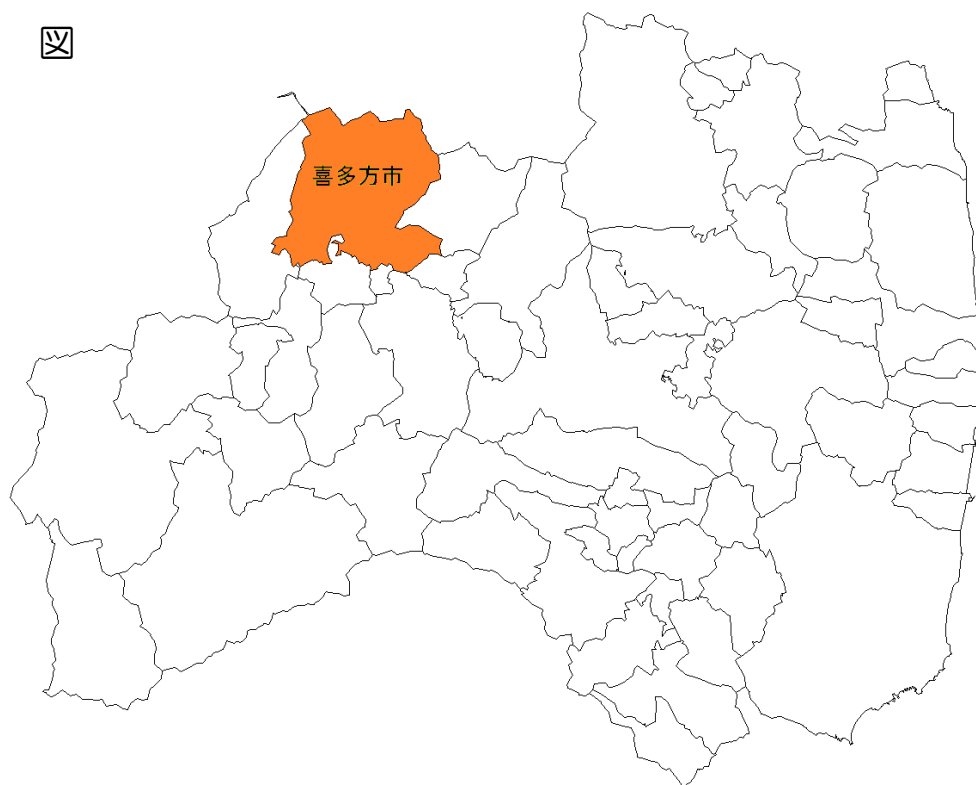
※1 東 経	1 3 9 ° 5 2 ' 2 9 "
※1 北 緯	3 7 ° 3 9 ' 0 5 "
標 高	2 1 1 m

※1 資料 国土地理院ホームページ「福島県市区町村の役所・役場及び東西南北端点の経度緯度(世界測地系)」

※2 総面積	5 5 4 . 6 3 km ²
東 西	約 5 9 km
南 北	約 5 0 km

※2 資料 国土交通省国土地理院「令和 4 年全国都道府県市区町村別面積調」

位置図



市の区域



3 市域の移り変わり

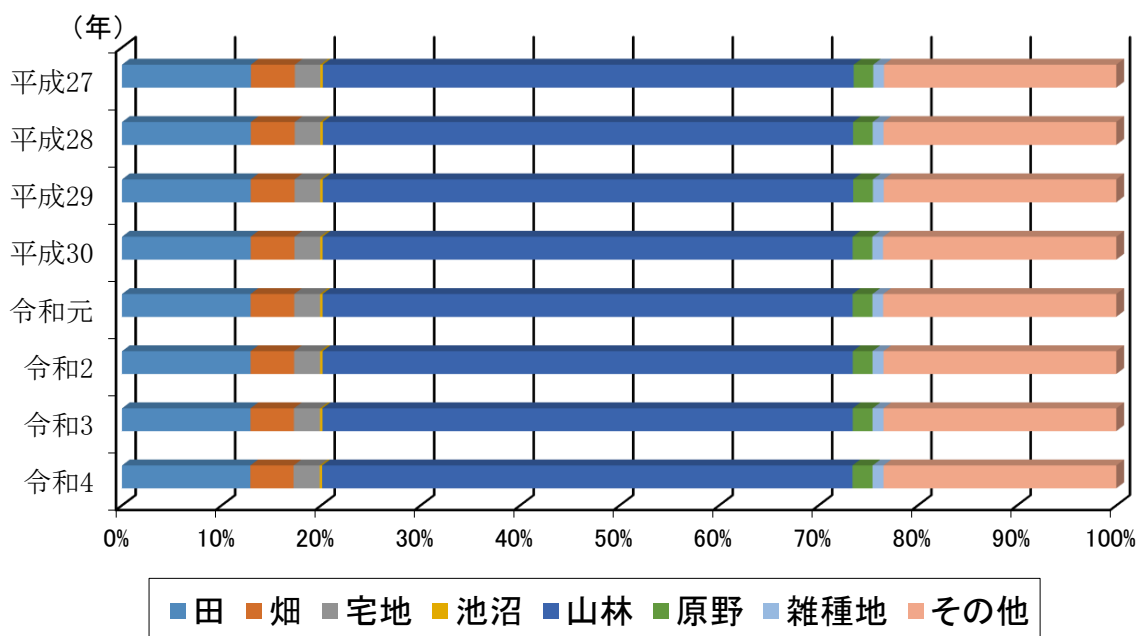
官報告示年月日	編入、合併した地域	備考
平成18年1月4日	喜多方市、熱塩加納村、塩川町、山都町及び高郷村が合併し、喜多方市を新設	新設合併

4 地目別土地面積

各年1月1日現在 単位：km²

区分	田	畑	宅地	池沼	山林	原野	雑種地	その他	計
平成27	71.83	24.53	14.18	1.40	295.92	10.94	6.02	129.81	554.63
平成28	71.79	24.49	14.24	1.41	295.60	10.96	6.04	130.10	554.63
平成29	71.73	24.45	14.30	1.41	295.74	10.99	6.04	129.97	554.63
平成30	71.71	24.42	14.31	1.40	295.42	11.02	6.03	130.32	554.63
令和元	71.65	24.33	14.38	1.40	295.44	11.05	6.02	130.21	554.48
令和2	71.63	24.30	14.47	1.41	295.46	11.07	6.09	130.05	554.48
令和3	71.58	24.23	14.51	1.41	295.48	11.10	6.12	130.05	554.48
令和4	71.53	24.07	14.55	1.39	295.55	11.23	6.13	130.03	554.48
構成比	12.90%	4.34%	2.62%	0.25%	53.30%	2.03%	1.11%	23.45%	100.00%

【税務課】



5 主要山岳

標高1,500m以上

山岳名	標高	所在地
飯豊山	2,105 m	山都町
御西岳	2,013 m	山都町
草履塚	1,908 m	山都町
禿岩山	1,653 m	山都町

山岳名	標高	所在地
三国岳	1,644 m	山都町
飯森山	1,595 m	熱塩加納町
母峰	1,541 m	熱塩加納町
鉢伏山	1,576 m	熱塩加納町